

6. 障がい者の就労について

(1) 障がい者の雇用状況

： (1) これまでに障がい者を雇用したことがありますか。(パート、契約社員等を含む)
： 【1つに○】

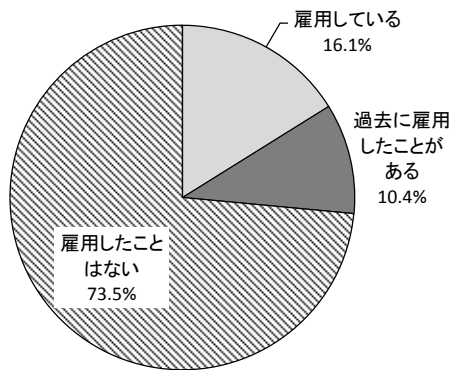
障がい者の雇用状況については、「雇用したことはない」が73.5%と最も多く、次いで「雇用している」(16.1%)、「過去に雇用したことがある」(10.4%)の順となっている。

前回調査との比較では、「雇用している」が1.4ポイント増加している。

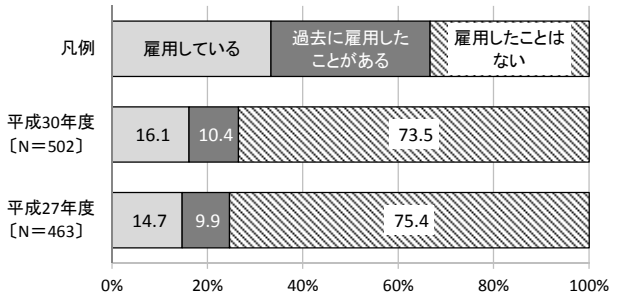
業種別でみると、〈製造業〉、〈宿泊業・飲食サービス業〉、〈医療、福祉〉で「雇用している」の割合が2割を超えている。

従業員規模別でみると、従業員規模が大きいほど、「雇用している」の割合が高い傾向にある。

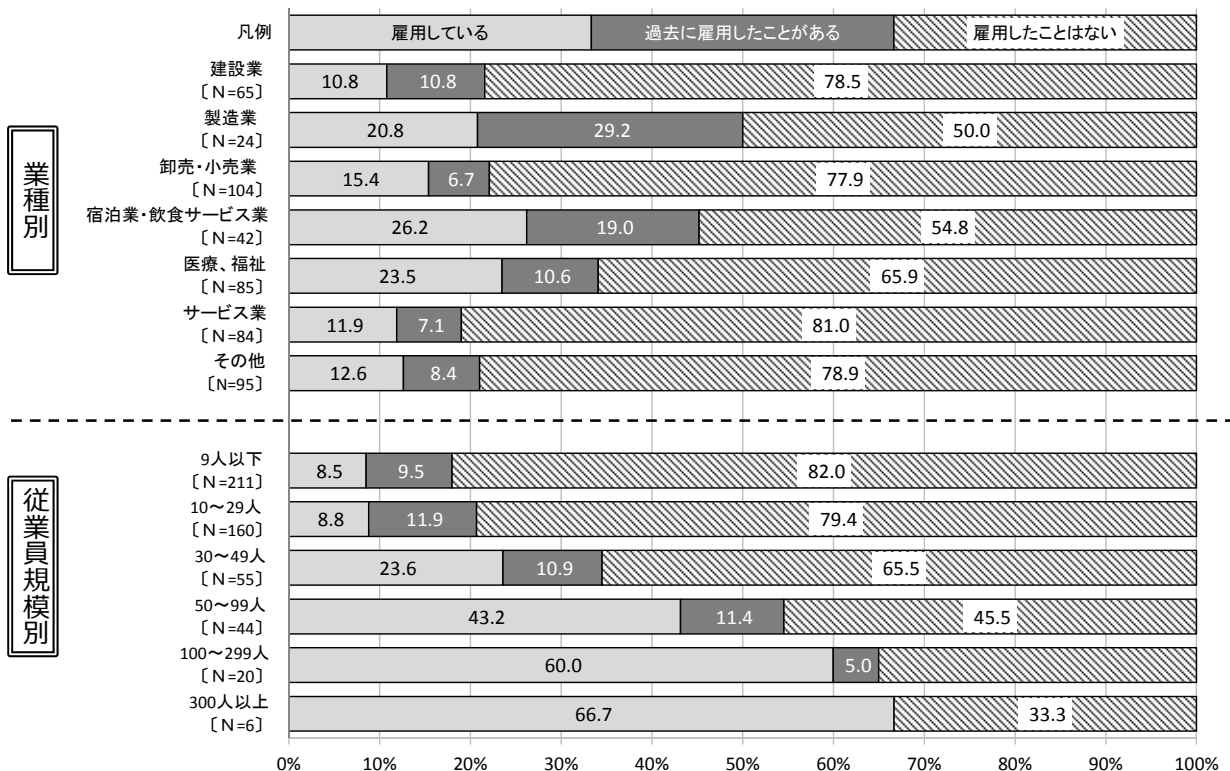
■障がい者の雇用状況〔回答数=502〕



【前回調査との比較】



【業種別／従業員規模別】



(2) 障がい者の障がい種別構成

： (2) 障がい者の雇用人数を障がい種別ごとにご記入ください。【数字を記入】

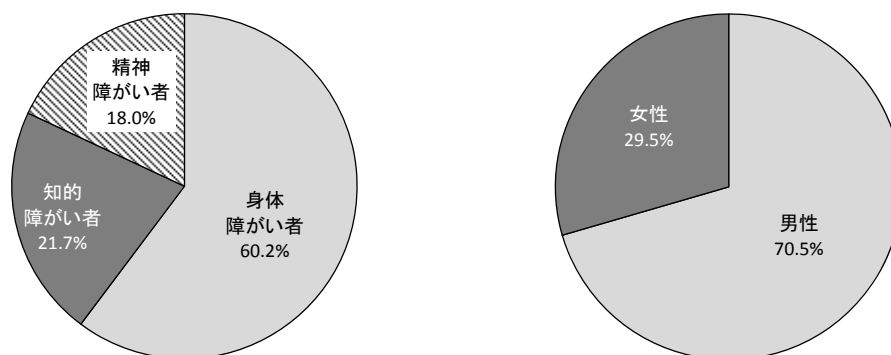
障がい者の障がい種別構成については、「身体障がい者」が 60.2%と最も多く、次いで「知的障がい者」(21.7%)、「精神障がい者」(18.0%)の順となっている。

男女比でみると、〈男性〉が 70.5%、〈女性〉が 29.5%となっている。

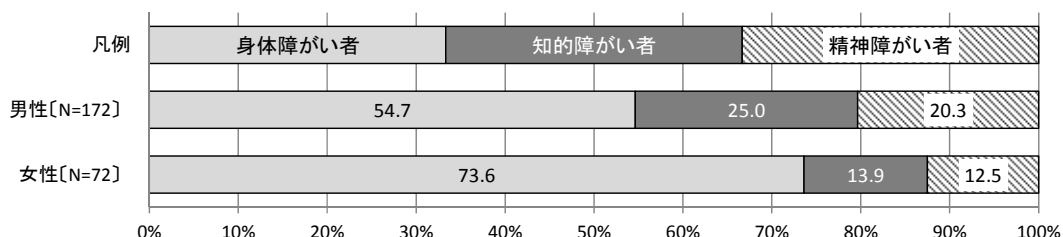
性別でみると、〈男性〉は〈女性〉に比べ、「知的障がい者」、「精神障がい者」の割合が高くなっている。

業種別でみると、〈製造業〉、〈宿泊業・飲食サービス業〉で「知的障がい者」の割合が高くなっているほか、〈医療、福祉〉で「精神障がい者」が2割を超えている。

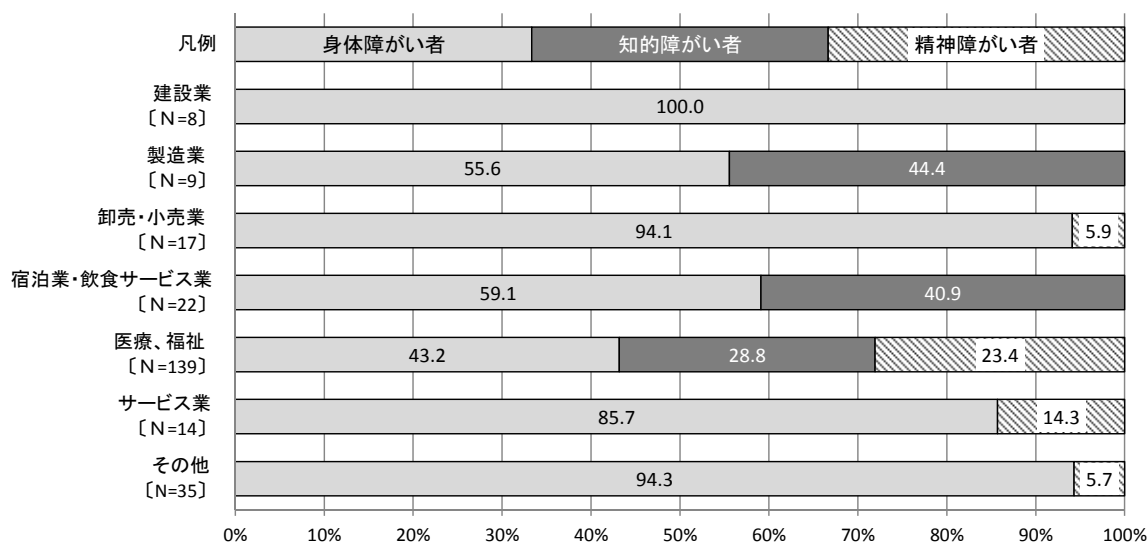
■障がい者の障がい種別構成〔対象者数 = 244、回答数 = 79〕 / 男女比



【性別】



【業種別】



(3) 障がい者を雇用していない理由

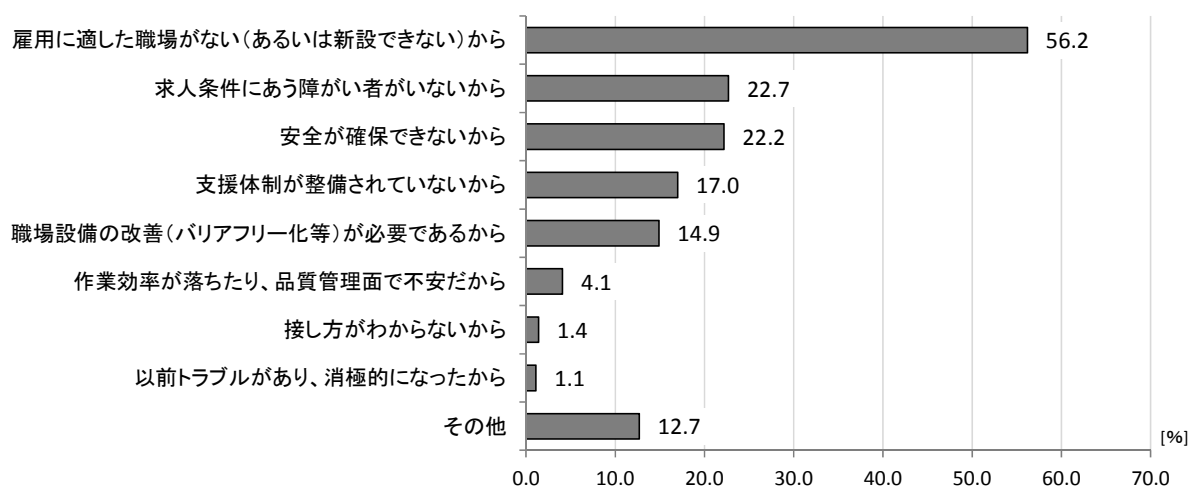
： (3) 障がい者を雇用していない理由は何ですか。【あてはまるもの全てに○】

障がい者を雇用していない理由は、「雇用に適した職場がない（あるいは新設できない）から」が 56.2%と最も高く、次いで「求人条件にあう障がい者がいないから」（22.7%）、「安全が確保できないから」（22.2%）の順になっている。「その他」には、「障がい者からの応募がない」、「障がい者の雇用に適した職種ではない」の回答が多く見られた。

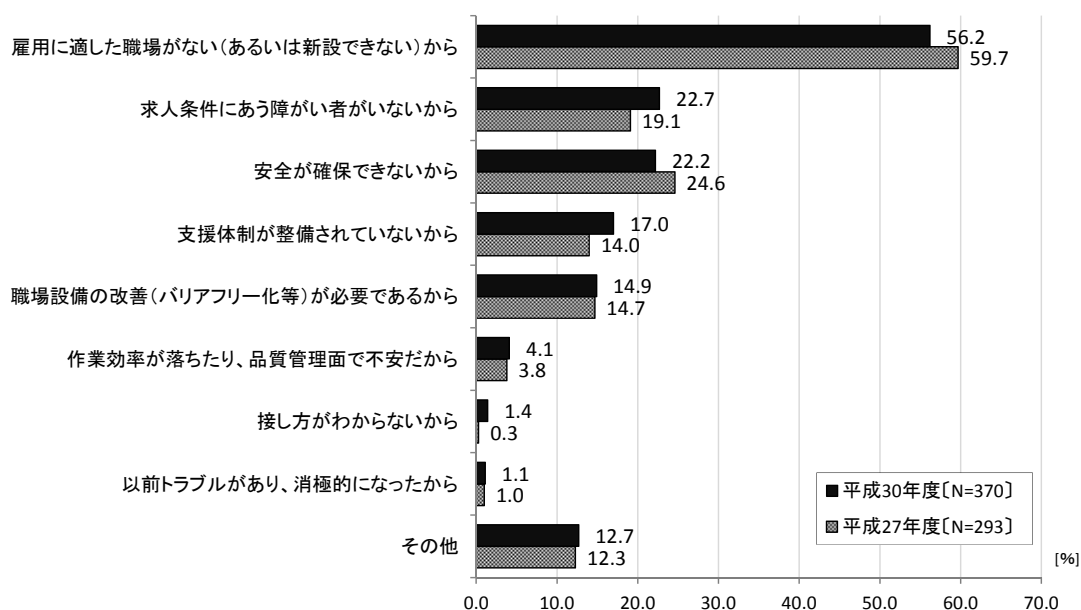
前回調査との比較では、「雇用に適した職場がない（あるいは新設できない）から」が 3.5 ポイント、「安全が確保できないから」が 2.4 ポイント減少しているが、概ね前回と同様の結果となっている。

業種別でみると、〈製造業〉で「安全が確保できないから」の割合が高くなっている。従業員規模別による違いはあまり見られない。

■障がい者を雇用していない理由〔回答数=370〕



【前回調査との比較】



【業種別（障がい者を雇用していない理由）】

※■は第1位、■は第2位、□は第3位の項目

上段:回答数 下段:回答割合(%)	合計	雇用に適した職場がない (あるいは新設できない) から	接し方がわからないから	(バリアフリー化等)が 必要であるから	安全が確保できないから	作業効率が落ちたり、 品質管理面で不安だから	支援体制が整備されて いないから	障がい者がいないから 求人条件にあう	以前トラブルがあり、 消極的になったから	その他
建設業	50 100.0	25 50.0	1 2.0	11 22.0	16 32.0	1 2.0	9 18.0	8 16.0	- -	5 10.0
製造業	15 100.0	8 53.3	- -	3 20.0	8 53.3	- -	2 13.3	3 20.0	2 13.3	1 6.7
卸売・小売業	79 100.0	46 58.2	1 1.3	11 13.9	20 25.3	3 3.8	16 20.3	11 13.9	2 2.5	10 12.7
宿泊業・ 飲食サービス業	28 100.0	13 46.4	1 3.6	2 7.1	5 17.9	3 10.7	4 14.3	7 25.0	- -	7 25.0
医療、福祉	56 100.0	31 55.4	- -	4 7.1	9 16.1	- -	6 10.7	17 30.4	- -	7 12.5
サービス業	63 100.0	35 55.6	1 1.6	11 17.5	10 15.9	5 7.9	10 15.9	17 27.0	- -	9 14.3
その他	79 100.0	50 63.3	1 1.3	13 16.5	14 17.7	3 3.8	16 20.3	21 26.6	- -	8 10.1

【従業員規模別（障がい者を雇用していない理由）】

※■は第1位、■は第2位、□は第3位の項目

上段:回答数 下段:回答割合(%)	合計	雇用に適した職場がない (あるいは新設できない) から	接し方がわからないから	(バリアフリー化等)が 必要であるから	安全が確保できないから	作業効率が落ちたり、 品質管理面で不安だから	支援体制が整備されて いないから	障がい者がいないから 求人条件にあう	以前トラブルがあり、 消極的になったから	その他
9人以下	164 100.0	92 56.1	3 1.8	24 14.6	28 17.1	10 6.1	27 16.5	38 23.2	3 1.8	21 12.8
10～29人	133 100.0	82 61.7	2 1.5	22 16.5	38 28.6	2 1.5	25 18.8	23 17.3	1 0.8	15 11.3
30～49人	39 100.0	19 48.7	- -	6 15.4	11 28.2	- -	6 15.4	13 33.3	- -	2 5.1
50～99人	23 100.0	10 43.5	- -	2 8.7	3 13.0	1 4.3	4 17.4	7 30.4	- -	6 26.1
100～299人	7 100.0	4 57.1	- -	1 14.3	2 28.6	1 14.3	- -	3 42.9	- -	1 14.3
300人以上	2 100.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 100.0